

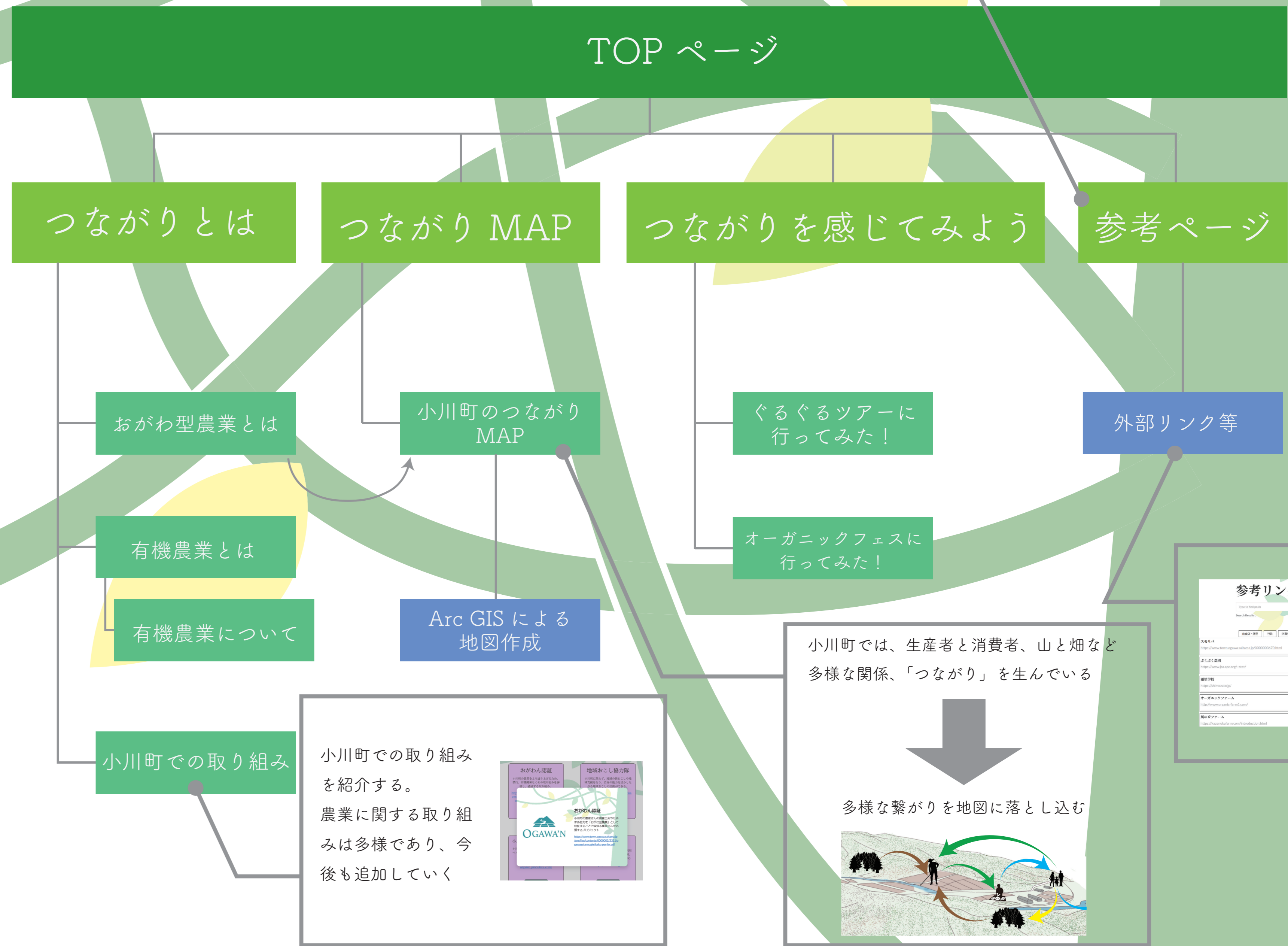
# 土のつながる

# Web サイトマップ

調査の結果感じた、各情報源がバラバラという問題を解決するための情報の倉庫とする

とつながる

野菜を作る人、野菜を買う人  
 肥料を作る人、肥料を使う  
 私たちは土が作るつながりによって生かされ  
 土もまた、みがわでのつながりによってめぐっていく

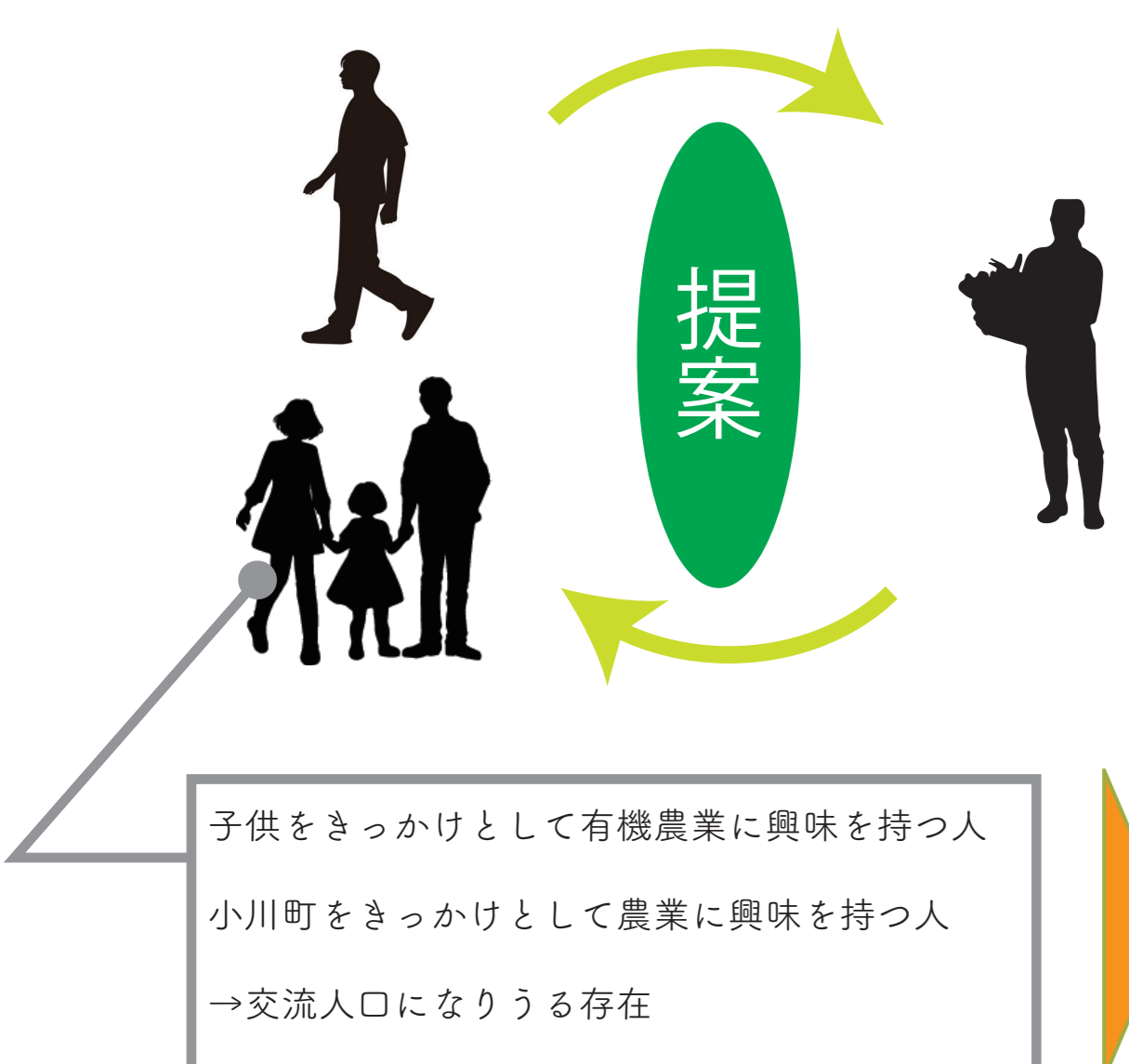


## 1. きっかけと調査

## 2. 現在見えてきた課題

## 3. 「つなぐ」Web サイトを作る

Concept  
 小川町の農業を知る際の入り口となるものを作りたい！



小川町を知るきっかけは多くある。サイクリング、清流、和紙……その中に「農業」も確実に入ってくるが、小川町の農業を知ろうとしても、きちんとまとめられているものは意外と少ない。それは小川町の特徴でもあり弱みとなる部分でもある。

Target: 有機農業に少しでも興味を持ってくれた人

Survey  
 実際に小川町で取り組んだ調査

実際に小川町に向かい、「ぐるぐるツアー」や浦和であった「オーガニックフェス」にも参加し実際のつながりを体感した。それ以外にも「小川町地域おこし協力隊」である泉地さんにインタビューを行い、現在の活動などのお話を伺った。



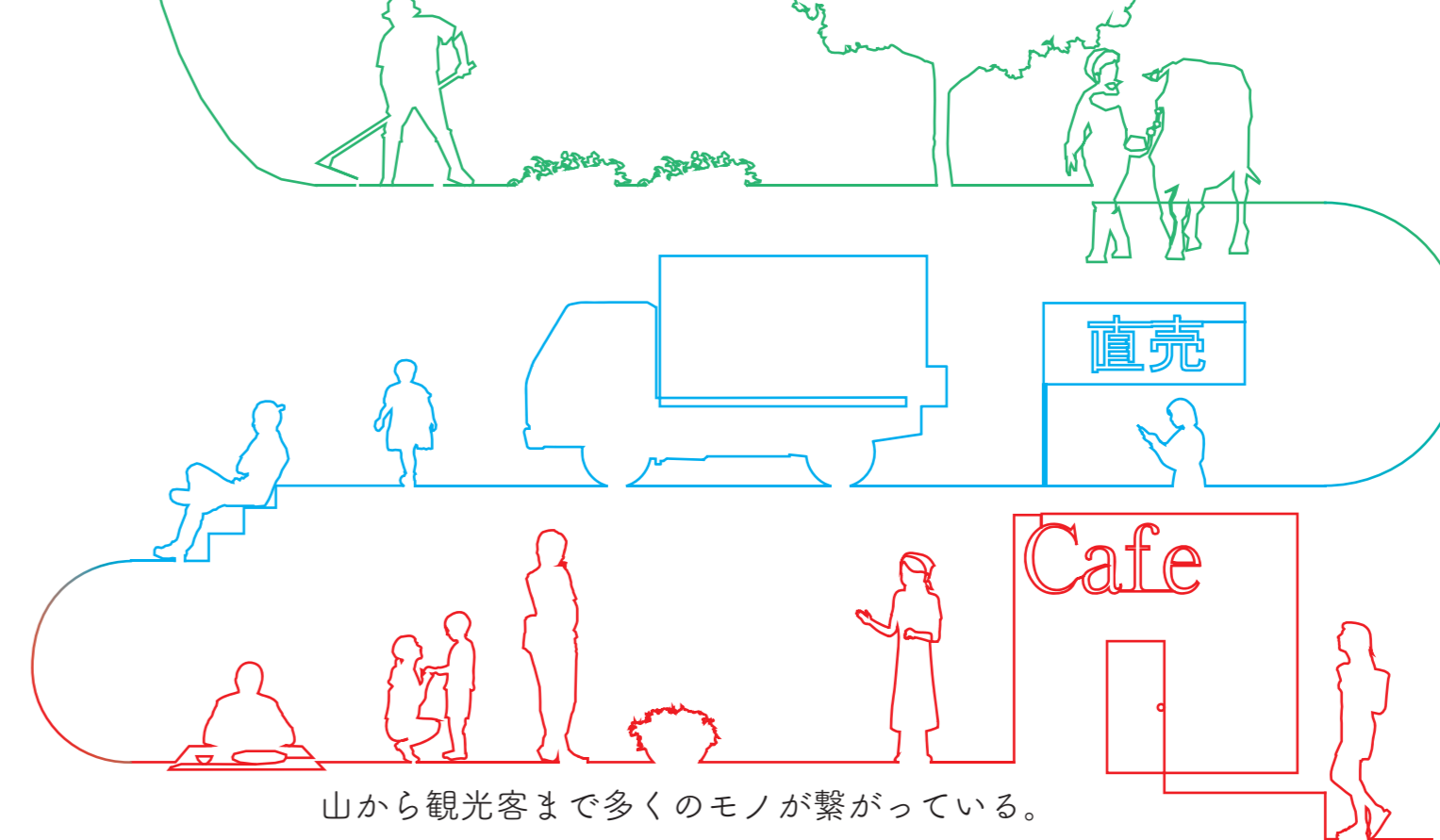
Issues  
 3つの視点から見えてきた課題

- 生産者側の問題点**
  - 生産者側それぞれのこだわりが強く、全体としてのまとまりが作りづらい。
  - 有機農家と慣行農家の対立が生まれやすい
- 支援側の問題点**
  - 小川町の生産者各々のこだわりが強く、統一的な認証・プラットフォームが作りにくい/消費者側も分かりにくい
  - 生産者側のグループが存在しにくく、新規の人のコミュニティが生まれにくい
- 消費者/魅力発信の問題点**
  - 消費者にとって統一された発信拠点が存在せず、発信拠点がバラバラとなっている。
  - 農家が個人個人で顧客を抱え、統一的なものが作りにくい、まとまりにくい

・提案の方向性  
 統一された発信拠点 + 生産者各々のこだわりを、おがわ型農業の特徴でもある「つながり」という形で表現する。

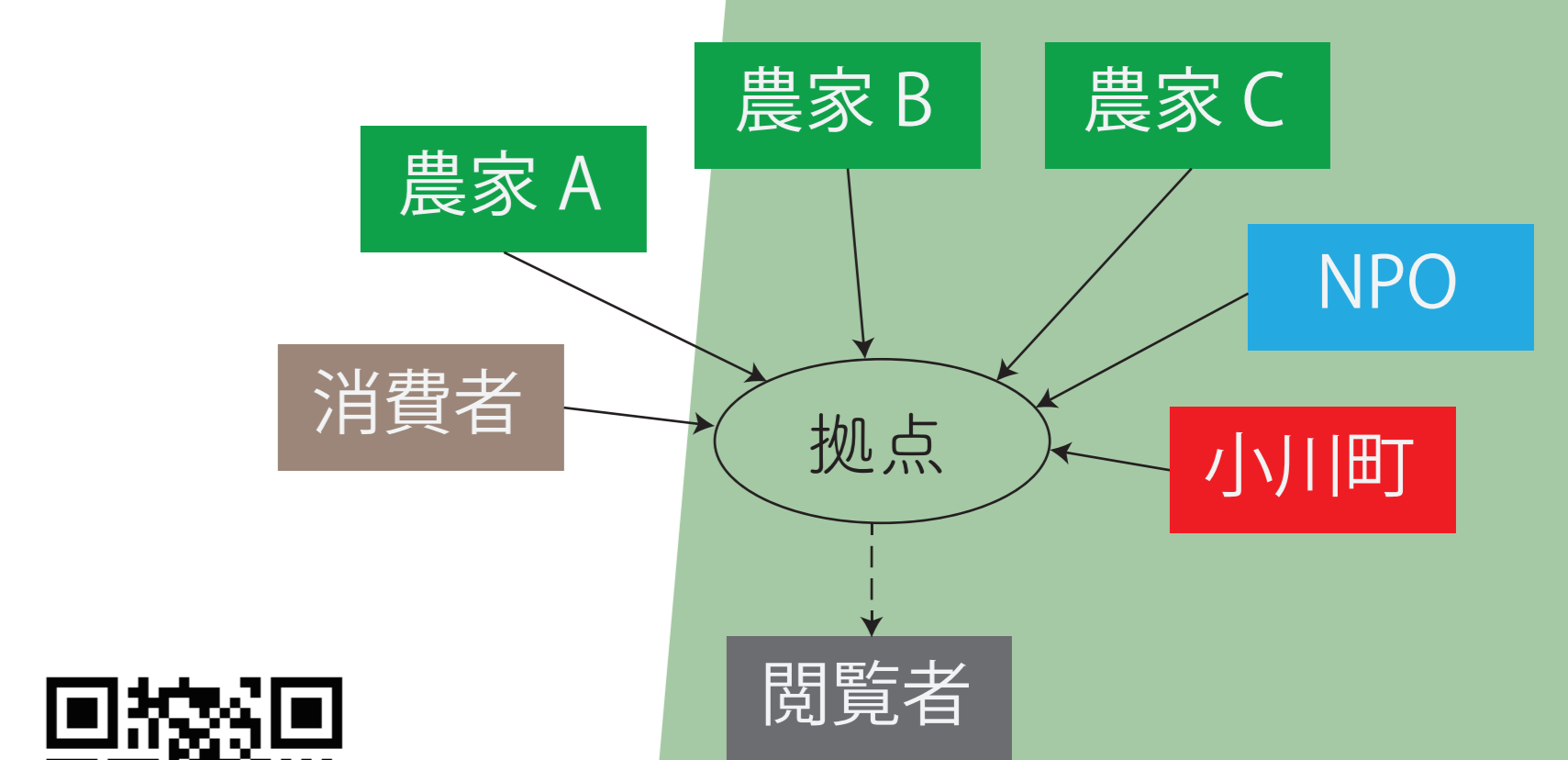


Proposal  
 農業への取り組みを紹介、つなげる Web サイトを作る



調査から、産消提携による「消費者-農家」間、堆肥を利用することによる「山-畑」間など多くの魅力的なつながりが見えてきたが、それぞれが活動を個人で行っていることも多く、まとまった情報もないため、興味を持った後の入り口が意外と存在しないのではないか、と考えた。

提案 (特に) 小川町の農業に関する情報をまとめ、つながりを示す Web サイトを作成する。



提案によって、情報をまとめ、つながりを示す  
 工学系研究科建築学専攻修士1年 遠藤瑠  
 新領域創成科学研究科自然環境学専攻修士1年 武市尚輝